

平成 24 年 1 2 月 2 6 日

津市総合計画審議会  
会長 武 田 保 雄 様

一志地区地域審議会  
会長 井 上 勝 司

津市総合計画後期基本計画案に係る意見・提言について

津市総合計画後期基本計画案について、当審議会では慎重に審議を行った結果、おおむね適当であるとの結論に至りました。

なお、審議の過程で出された意見・提言について、下記のとおりまとめましたので、同計画に係る津市長への答申に当たっては、この内容を十分尊重していただきますようお願いいたします。

記

1 「第 2 章 目標別計画」について

まちづくりの目標の「3 豊かな文化と心を育むまちづくり」に関し、教育環境の整備に係る施策について、小学校再編に伴う整備を早急に取り組まれない。

(理由)

当地域におきましては、平成 26 年度に小学校の再編が迫っており、後期基本計画に関連施策が掲げられていますが、通学路や駐車場等、土地の確保を早急に取り組む必要があるため。

2 「第 3 章 重点プログラム」について

重点プログラムの「地域かがやきプログラム」における「中部エリア」の施策「温泉利用客への魅力アップ」「地産地消の促進」につきましてもは着実に推進されたい。

(理由)

「温泉利用客への魅力アップ」については、一志地域の中心的施設である「とことめの里一志」への来館者及び地域住民の憩い場の提供、活力ある温泉ゾーンの形成、景観を利用したイベント等の開催に資する施策を行うことで温泉集客を回り、温泉施設の経営改善を図るため。

また、「地産地消の促進」については、地産地消を推進し、望ましい「食」のあり方について学び、地元特産品の消費の拡大及び生産性の向上に寄与するため。